

Inclusion インクルージョン いんくるーじょん

◎ 1年生2学期のテーマは？

保護者の皆様におかれましては、夏季休業中の三者面談、立佞武多の運行にご協力いただき、感謝申し上げます。今後とも本校並びに本学年の教育活動へのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、4月の入学から様々な学校行事を経て突入した夏休み。その夏休みも、生徒は夏期講習や三者面談（文理選択）、立佞武多にフィールドワーク、各自で参加したオープンキャンパスや弘前大学の教授による出前実験など、様々な活動に取り組んできました。そして、この期間に生徒・保護者の皆様をお願いしていたことが、「進路を拓げる」ことでした。

1年生2学期のテーマは、その「拓げた進路」を実現するための“習慣”を確立することです。未来を変えるのは“習慣”です。仮に病気を患っているとして、健康を取り戻すには定期的な服薬習慣が必要です。面倒だからと1ヵ月分の薬を一気に飲めば逆に健康被害を招きます。2学期は最も長く、比較的行事が少ないので日々の“習慣”を定着させやすい時期です。それらの日々の過ごし方に責任を取るの生徒自身ですが、保護者の皆様にもぜひ見守っていただきたいと思います。



「G T K 1 0 0」「平常講習」始動 学年主任：張間

【最初の模擬試験で好発進!!】

7月6日(土)に実施された進研模試の結果が出ました。過去5年間の比較で、国数英総合の平均点偏差値及び偏差値70・60・50以上の累積人数・割合において過去最高を記録しました。数学では、偏差値60以上の割合が20%、偏差値50以上は78%を超えています(偏差値50は全国平均を示し、本校4人に3人以上が全国平均を上回ったことになります)。また、英語では、過去5年間で唯一平均点偏差値50を超えることができました。これらの結果は、当然目指していたものではありませんが、予想を上回る大変良い結果だったと言えます。

【進路目標「G T K 100」とは?】

そこで、この結果を踏まえ、進路目標「G T K 100」を掲げます。これは、「学年100位の生徒が国公立大学に合格できる水準の取り組みをしていく」というものです。本校の国公立大学合格実績は、昨年度99名、一昨年度108名。従って、「G T K 100」は、決して高い目標ではありません。我々は生徒個々の様々な進路実現を支援していきますが、国公立大学を目指すのであれば、まずは学年100位を目安にして欲しいと思います。当然、今後の状況によっては、「100」の基準は大きくも小さくもなっていきます。

【平常講習(受験対策)について】

修学旅行後の本校2年生に合わせ、1年生でも成績上位者を対象に平常講習を実施します。難関大学・学部はもちろん、県外の国公立大学を目指す生徒にとって必要なプログラムです。参加資格をクリアして、奮って参加して欲しいと思います。

1. 目的

学年の学習におけるコアグループ(核)の育成。

2. 内容(予定)

- ①平常講習…10月以降の毎週火曜日(70分)・計10回程度(昨年度は14回実施)
- ②週末過去問…各種の模擬試験の過去問に取り組む
- ③駿台模試※…平常講習参加者及び希望者が受験(2/8実施、料金別途徴収)

※「全国屈指のハイレベルな母集団の中で受験する、難関大学対策のための記述・論述模試。全国の学力上位層の中で自分の現段階の実力を試したい生徒向け。」(駿台HPより)

3. 参加資格

下記のいずれかの試験(国数英合計)で学年順位30位以内の生徒

- ①全統模試(8/22) ②第2回実力テスト(8/26) ③第3回定期考査(9/24~27)

4. 目標

進研模試(11・1月)国数英総合偏差値累積人数…70以上~~4~~5名、60以上~~25~~35名

※7月進研模試の結果(70以上4名、60以上31名)を踏まえ上方修正しました。